

散歩に出かけると色づいた紫陽花の花を見つけ、「きれい」と発見を  
楽しむ子どもたち。梅雨の訪れを感じる季節となりました。気温も高く  
なってきたので、季節の変わり目、体調に気を付け、水分もこまめに  
過ごしていきたいです。

**そら・たいようぐみ**

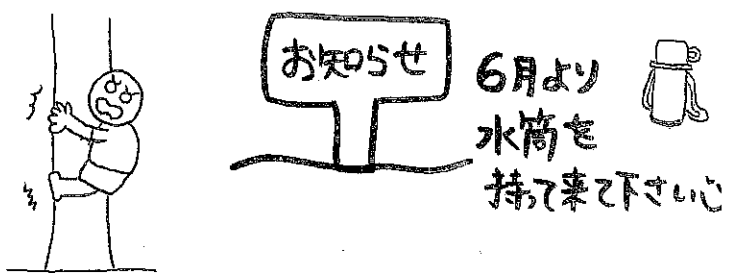
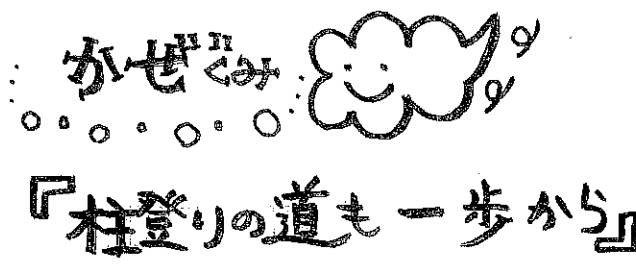
◎ 園外保育で 又々々

今年度始めて初めての園外保育です。当日の朝、どんより曇り空で雨が降って、風も強かた  
ので、「お山大丈夫かなー」「雨やんぞー」と窓から空を見上げる子どもたち。曇ってはいますが、すぐに  
雨も止んで無事に出発。行きバスもみんな座るこたができて「バスのいいな」といかに弾んで  
います。降りる時は運転手さんに「ありがとう」と嬉しそうに伝えていまして山に入るころ暗く  
「こわい」「おはげしい」と心配そうなお子でたちでバスが、頂上に上がるにつれて明るく  
きて「もうあつやー！」「かたはれー！」と後ろを歩いている友だちのイルを送る子どもたちでした。  
岩山スポットでは足をかけ、急な斜面を登ろうと真剣です。上まで登ると達成感に満ちてい  
「おん！」と下にいる友だちを呼んで嬉しそうです。眺めのよいところで「やっほー」と叫び、「保  
園見えるやよ」と楽しんでいました。一、二、三の丘を登り、広場でお弁当を食べました。  
「みんなでお弁当おいしいね！」「食べたお山がおいしい」と食べたあとも次の遊びを考えていた  
子どもたちでした。お山登りした子どもたちもまた一緒に、楽しい園外保育の経験を積んでい  
思います。

◎ グループ決め

今年度が始まり少しづつ生活にも慣れしてきたので、お当番活動やグループ決めを始めました。  
お当番はたいよう組・そら組とペアで毎日2人ずつ回っています。普段あまり関わるこたがない  
友だちとも当番活動を通して深く関わるきっかけになり、友だちと一緒に活動するこたで協力する  
楽しさ、思いやりの気持ちも育つたことにつながればと思っています。またたいよう組の  
姿を見て、やってみよう！というそら組の意欲につながり、たいよう組も刺激を受けて年長児と  
しての責任感や自分以外の友だちのこたへも関心を向け関わりやすくなる姿がこた  
出てくること楽しみです。

グループ決めでは野菜の水やりグループと別に、雑草がけなどの活動をする6つのグループに分かれ  
好きな動物で何グループにするか話し合いました。「うさぎ」が人気で6グループ中3グループがうさぎが  
いいとどのグループもうさぎの様子。「どうせ決めると閉じて子どもたちから「じんけん！」「お話し！」と  
色々話しかけて返ってきます。じんけんは決めるのは手取り早いですが、お互いが納得するまで  
気持ちを話し合うこたで、時間はかかるけれど、相手の思いを聞けたり、自分の思いと折り合いを  
つけたりできる大切な時間なので「話し合い」を大切にしてほしいと見守っています。  
「いいよ」と譲る場面もあり、グループが決まりました。友達と友だちの姿を認めたり、肩かまひ合っ  
しながら協力してグループ活動を進めていきたいと思います。



そらぐみ、たいようぐみの皆が柱登りをしているのを見て、かぜぐみの子どもたちも、毎日  
コツコツ取り組むようになってきました。最初は柱にギョツと抱きついて、「みてね」と  
ニコニコでした。しばらくすると、次は「のぼりたい...」「のぼらせて」そして担任も呼び  
「もって〜！（持て）」（お尻を押してと言っている...）と、柱にしがみつき  
ながら叫んでいました。その後も毎日取り組むこと約1ヶ月。今では、スイ

スイ登ることが出来たり、半分まで登れるようになったりと、日々の積み重ねが、確実に形と  
なって表れています。また、今まで登ろうとしていなかた子どもたちも、登って拍手をもらっている  
友だちの姿を見て「やってみよう」と心が動き、列に並びにやります。そして、皆が見  
守る中で、柱にしがみつきニコニコしていました😊、また新たな「始めの一歩」を見るこ  
が出来た瞬間でした。

ここからまた、「のぼりたい...」「もって〜！」の日々が始まるのかと思うと、とても楽しみです。手  
足の裏、そしてまさかのホップも使い、3点で身体を支え登ろうとしたり、ずっと同じ高さで（本人は  
登れているつもりで）「ウーン、ウーン」と頑張っていたりと、様々な姿がありかわいいです😊。柱登り  
だけではなく、一人ひとり夢中になれることを一緒に見つけていきたいと思います。